

一般質問



とりかい ゆい
鳥飼 由衣 議員
政志会



質問の様子は
こちら！

液状化現象への対応を

Q 南海トラフ地震臨時情報への対応として公共施設の閉鎖も考えられるが、その際は浜街道周辺の液状化現象の危険性も考慮するのか。

A 南海トラフ地震臨時情報「巨大地震警戒」が発表された場合においても、直ちに公共施設の閉鎖等を行うことは想定していません。しかし、浜街道周辺を含め、広い範囲で液状化の危険性があり、また公共施設の多くがそのような場所に位置していることから、逃げ遅れの発生が強く危惧される場合には、該当の公共施設の閉鎖等も検討していきます。

現在、国において今回の南海トラフ地震臨時情報について、検証を始めており、国の検証結果等も踏まえた上で、本市における防災対応の検証や課題の抽出とともに見直しを図っていきます。

(総務部長)

年度途中の待機児童をゼロに

Q 子育て支援を進めていく中で、年度途中の待機児童をゼロに近づけるためにどう改善していくのか。

A 待機児童改善のためには、保育士確保が必要です。本市では保育士確保のため、市内の公立・民間の保育施設に保育士資格を持たずに勤務しているかたを対象に、新たに保育士資格を取得する場合、その費用の一部補助をしています。また、市内の民間保育施設に新たに保育士として勤務されるかたに対して奨励金を支給しています。今後も待機児童改善のため、取組事業の周知啓発を行いながら、保育士の働きやすい環境整備等も図っていきます。

(健康福祉部長)

質問の主な項目

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・ 高齢者福祉について

避難施設への太陽光発電設備と蓄電池の整備を

Q 国の補助金を利用し、災害時に避難施設として位置づけられる公共施設へ太陽光発電設備と蓄電池を整備してはどうか。

A 本市の公共施設等への太陽光発電等の再生可能エネルギー設備等の整備については、令和7年度に坂出小学校に太陽光発電設備及び蓄電池を設置する予定です。一方で、指定避難所における太陽光発電設備等は、発電量が天候に左右されること、周囲の状況によって蓄電池の設置位置が制限されること、また費用面の課題があり、設置が進んでいないのが現状です。再生可能エネルギー導入の必要性は認識しており、指定避難所における非常電源設備の整備を含め、避難所における良好な生活環境確保について研究していきます。

(総務部長)

ごみのポイ捨て対策

Q 空き缶や吸い殻等のごみのポイ捨て対策の現状について伺う。

A 坂出市環境美化条例は、本市における良好な生活環境の保全を図ることを目的に制定されていますが、大切なことは、市民一人ひとりの環境美化への意識を高めていくことです。

本市ではさぬき浜街道沿いで行う「キープ・クリーン運動坂出」や瀬戸内海で行う「リフレッシュ瀬戸内」等の清掃活動に取り組んでいます。また、ポイ捨てされにくい環境作りとして、空地の雑木・雑草等が繁茂しないよう所有者に勧告し、さらに不法投棄防止の啓発看板の設置といった注意喚起等の取組を行っています。

(市民生活部長)



うえはら ゆたか
植原 泰 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！